

2018年度 西宇部小百合幼稚園  
評議委員会 まとめ

日時：2019年2月13日（水）

評議委員：保護者会役員 8名、在園児保護者代表 1名、地域代表 1名  
園長、校内コーディネーター

☆よりよい幼稚園づくりアンケートの結果をもとに

❁教育内容・行事等の取り組み・子ども達の様子について

- ・回答が難しい項目に関しては、要検討していく。
- ・アンケートの⑦の項目は昨年度の結果をふまえ、改善できるよう努めた。
- ・昨年度の自由記述に、モンテッソーリ教育のことが知りたいという意見があったので、今年度勉強会を開いた。
- ・来年度も保育内容・教育理念をしっかりと保護者に伝えて、理解してもらうことが大切だと思う。

～評議委員会の中で～

【さゆり祭について】

作品展⇒開催はとても良かった。もう少し開催についてわかりやすく明記してほしい。  
喫茶のチケットを購入しなければ、子どもの作品が見れないと思う人もいたので、もう少し周知が必要だと感じた。

❁環境整備・安全対策について

- ・2018年4月 安全カメラ4台設置⇒子どもの様子が見やすくなった。怪我やトラブルが起こった場合の、より詳しい状況把握に役立っている。
- ・2019年2月 門扉の設置⇒聖堂に行く際子どもが安全に渡る事ができるようになった。
- ・ぱんだ横の階段にコルクマット設置
- ・耐震工事後の定期点検

【来年度設置予定】

- ・来年度りす組横階段にも設置予定
- ・遊具の下に落下防止マット
- ・駐車場について⇒利用の際のマナーについては、保護者に引き続き協力をお願いをしていくこと。

～評議委員会の中で～

- ・園前に柵がついたのは良かった。園前の設備が充実したことで、安心できている。
- ・行事の時に非常階段を使うのが危ないのではないか。特に子ども連れ、妊婦にとっては負担も大きい。雨の日同様、室内を通過して移動した方が良い。⇒来年度に向けて検討。

## 🌸 幼保小の連携について

- ・西宇部小学校に年長児が訪問している取り組みは、とても良い様で、実際に体験することで、入学に向けて大きな喜び・期待となっているようである。今後も継続していく。
- ・災害の際の引き渡し訓練を幼稚園・小学校で一緒にできればという希望がある。  
⇒園の活動として検討していきたい。

## 🌸 家庭、地域とのつながりについて

- ・勤労感謝の時に、実際に消防車で来てもらったり、駅や駅前交番に行ったりして、園の周りで働いて下さる方々を知る機会をもった。
- ・芋畑に行く時に道中で会った人に挨拶をしたり、畑をお世話して下さっている方に野菜の話の聞くなど、地域の方とのつながりをもっている。  
(他にも・・・セブンイレブンで買い物体験をしたり、中高生の職場体験を受け入れるなどしている。)

～評議委員会の中で～

- ・現在老人ホームの方が園へ訪問される触れ合いの機会はあるが、園児が訪問するのもよいかもしれない。

## 🌸 教員の資質向上

- ・自己評価
- ・園外・園内研修への参加⇒職員が自ら学び、努力していく。

## 【2019年度に向けて】

- ・モンテッソーリ教育について保護者に伝える場を引き続き設けていく。
- ・子どもの敏感期を大切に、本物に出会う体験を子どもが出来るよう保育環境を整える。
- ・いろんな人達とのコミュニケーションがしっかりとれる保育・行事内容を考える。

～評議委員会の中で～

⇒今後の提案として

- ・園で、はみがきの習慣をつけると、小学校に行った時もスムーズにできるのではないかな。
- ・市の美術展覧会で、作品に付ける名前は、太く濃く記名してほしい。
- ・弁当日に弁当を持って公園に歩いて行く等の園外保育を行うのはどうか。小学校に向けての鍛錬になったり、園のまわりの危険なところを知る機会にもなる。又その際、保護者や地域の方の手伝いを募って、見守り隊のような形で行事に参加いただくと、地域のつながりにもなると思う。
- ・マラソンを体験できる機会があると良い。

⇒今後は子どもの負担が少ない範囲で、モンテッソーリ教育とのバランスも考えながら検討していきたい。